



新潟県リハビリテーション の可能性を探る！

所長 東海林正謙

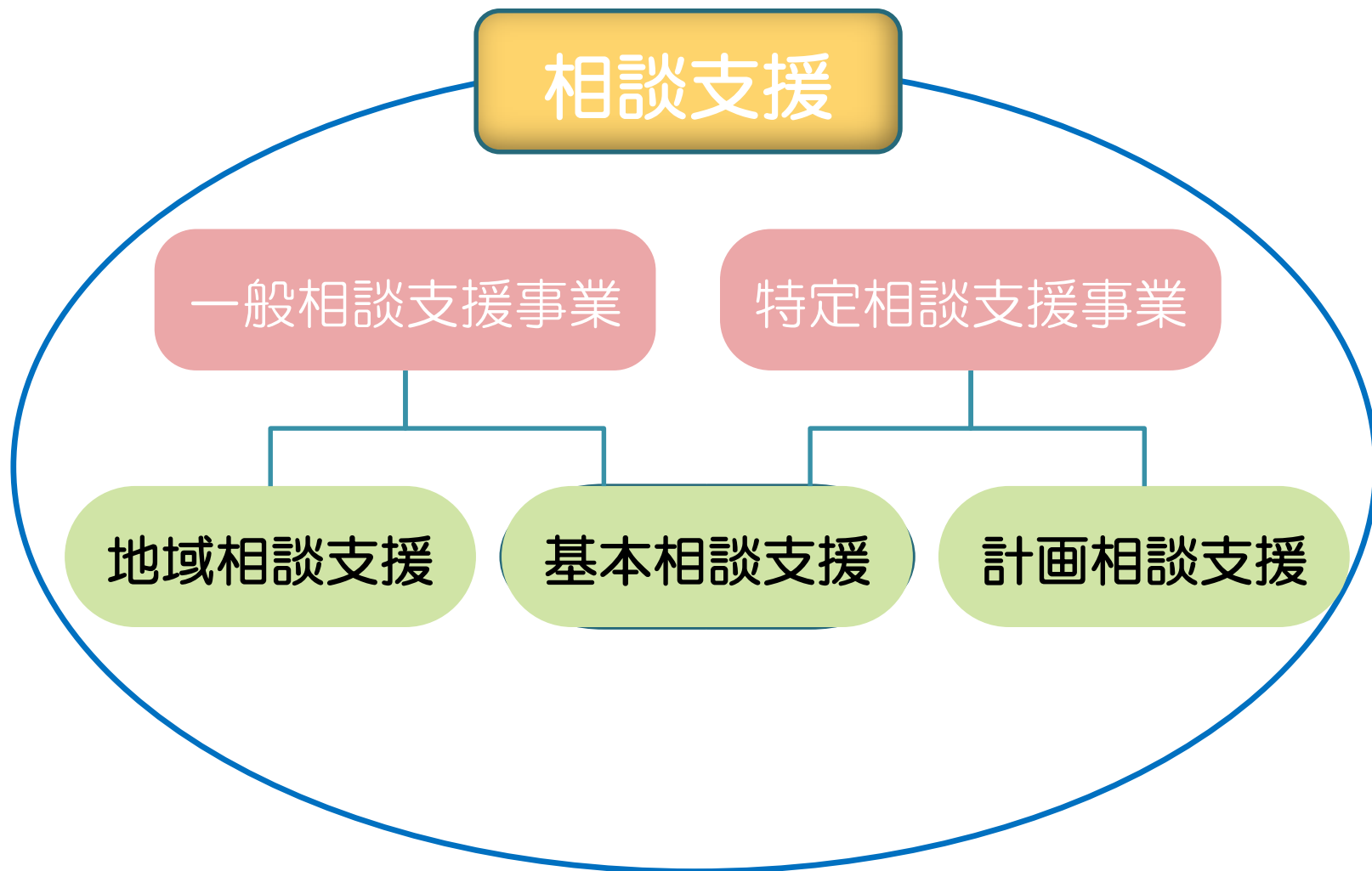
障害福祉サービスのしくみ



現在のリハセン



相談支援とは？



相談支援事業所は必要！？

- リハセンで行っている利用者の住宅確保や地域サービスのネットワーク作りは、

「地域相談支援！」

- リハセンの利用者に必ず必要な計画相談支援を行う事業所は、**江南区に一つだけ！？**

「計画相談支援も必要！」

※事業所開設に必要なのは、従業員、管理者、事務室、受付等のスペース、面会室等だが、全て他の事業に支障がなければ兼務、共有可能！

これからの予定

- 相談支援専門員の資格確認
- 地域相談支援と計画相談支援の年間収支のシュミレーション
- 相談支援体制の案を作成し、県の障害福祉課施設管理係との協議
- 指定申請書の作成
 - 提出（新潟市） → 受理 ⇒ 実施

※本部と協力し、来年度の夏までには確定したい！

現在のリハセン

本当に、この構成・
定員で妥当か？



- ・ 自立訓練（機能訓練） 24名
- ・ 就労移行支援 6名
- ・ 生活介護 6名

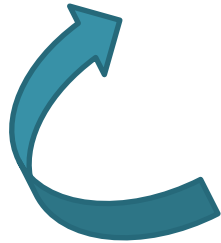
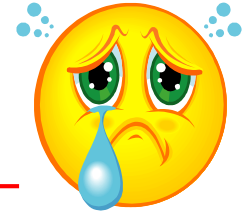


相談



私

ない!



日中
活動



住ま
い・生
活支援



- ・ 施設入所支援 30名

様々な日中活動

- 療養介護
- 生活介護
- 自立訓練
 - 「機能訓練」
 - 「生活訓練」
- 就労移行支援
- 就労継続支援A型
- 就労継続支援B型
- 地域活動支援

これからの予定 2

- 日々の稼働率の調査
- 現在の利用者のニーズ及び将来ビジョンの分析と過去のデータとの比較
- 多機能型事業所の再構成の検討
- 新しい多機能型の案を作成し、県の障害福祉課施設管理係との協議
- 新事業を行う場合
指定申請書の作成 → 提出（新潟市）
→ 受理 ⇒ 実施

**※本部と協力し、来年度中には
検討したい！**

まだまだ可能性を追求する 新潟県障害者リハビリテーションセンター！

- 株式会社CYBERDYNEとのロボットスーツHALの臨床実験等の共同研究
- 2020年のパラリンピック東京大会を視野に入れ、交流センターと連携した競技者育成等の支援体制の検討
- 北上研究・支援員の分析等による、リハセンの新たな可能性の追求！

温故知新で、まだまだ進化していくリハセンをこれからもよろしくお願いします<(_ _)>